

令和3年度 学校評価集計及び考察

八戸市立白山台小学校

集計結果

項目		評価者	十分当てはまる	おおむね当てはまる	あまり当てはまらない	ほとんど当てはまらない	分からない
学校目標等	1 努力目標 ① よく考えしっかり伝える子 ② きまりを守り思いやりをもつ子 ③ 健康にすごし体をきたえる子	教職員	5%	91%	5%	0%	0%
		教職員	14%	77%	9%	0%	0%
		教職員	0%	64%	36%	0%	0%
2	学校目標 「自分の思いや考えを、主体的に表現することができる」	保護者	17%	54%	27%	3%	0%
		児童	35%	41%	20%	4%	0%
		教職員	0%	95%	5%	0%	0%
3	気持ちのよい返事やあいさつができる	保護者	25%	61%	13%	2%	0%
		児童	36%	46%	14%	2%	1%
		教職員	9%	73%	18%	0%	0%
4	話をしっかり聞き取ることができる	保護者	16%	62%	20%	1%	0%
		児童	40%	47%	10%	2%	1%
		教職員	5%	77%	18%	0%	0%
5	身の回りの整理整頓や清掃ができる	保護者	11%	40%	38%	10%	1%
		児童	41%	37%	15%	6%	1%
		教職員	5%	95%	0%	0%	0%
6	進んで読書ができる	保護者	25%	29%	29%	16%	1%
		児童	53%	28%	13%	4%	1%
		教職員	32%	55%	9%	0%	5%
7	きちんと家庭学習ができる	保護者	28%	53%	15%	4%	0%
		児童	54%	32%	8%	4%	1%
		教職員	27%	59%	5%	0%	9%
8	自分や他の人の生命を大切にできる	保護者	58%	38%	1%	0%	2%
		児童	73%	23%	3%	0%	1%
		教職員	41%	55%	5%	0%	0%
9	目標をもち、粘り強く努力することができる	保護者	18%	54%	23%	4%	0%
		児童	43%	40%	13%	3%	2%
		教職員	5%	91%	5%	0%	0%
10	学校のきまりや交通ルールを守っている	保護者	46%	48%	3%	1%	2%
		児童	64%	31%	4%	0%	1%
		教職員	14%	73%	14%	0%	0%
11	「早寝、早起き、朝ごはん」の生活リズムが身に付いている	保護者	36%	46%	15%	2%	1%
		児童	43%	39%	15%	3%	1%
		教職員	5%	73%	23%	0%	0%
12	きちんと学習用具を準備している	児童	58%	32%	7%	2%	1%
		教職員	14%	73%	9%	0%	5%
13	時間を守っている	児童	53%	38%	6%	2%	1%
		教職員	9%	82%	5%	0%	5%
14	教育方針や指導の重点は分かりやすい	保護者	34%	54%	2%	0%	9%
		教職員	36%	64%	0%	0%	0%
15	学校や子どもの様子等の情報を家庭に提供している	保護者	37%	53%	7%	0%	3%
		教職員	5%	86%	9%	0%	0%
16	保護者の意見に耳を傾けている	保護者	35%	52%	2%	1%	10%
		教職員	32%	64%	5%	0%	0%
17	子どもの安全を考えた指導や訓練を行っている	保護者	51%	42%	1%	0%	6%
		教職員	55%	45%	0%	0%	0%
18	学校に行くのを楽しみにしている	保護者	44%	46%	8%	1%	1%
		児童	66%	25%	6%	2%	1%
		教職員	18%	82%	0%	0%	0%
19	学校で友達と仲良くしている	保護者	48%	47%	2%	0%	4%
		児童	75%	20%	3%	0%	2%
		教職員	23%	77%	0%	0%	0%
20	マラソン・なわとび等の体力づくりに励んでいる	保護者	28%	40%	24%	7%	1%
		児童	63%	32%	4%	0%	1%
		教職員	5%	32%	64%	0%	0%
21	分かりやすい授業を行っている	保護者	45%	41%	2%	0%	12%
		児童	73%	24%	2%	0%	1%
		教職員	9%	82%	9%	0%	0%
22	子どもの話をよく聞いてくれる	保護者	49%	40%	1%	0%	9%
		児童	76%	20%	2%	1%	1%
		教職員	18%	77%	5%	0%	0%
23	子どものがんばったことをほめてくれる	保護者	56%	36%	2%	0%	6%
		児童	81%	15%	1%	1%	2%
		教職員	23%	73%	5%	0%	0%
24	学級内は、きれいに整備され、前面の壁の掲示物は精選されている	保護者	52%	37%	0%	0%	11%
		教職員	14%	77%	5%	0%	5%

考 察

1 学校目標等について (No.1~2)

No.1 ①は昨年度とほぼ同じ結果であった。表現力の向上を学校目標に掲げ取り組んでいるが、さらなる発展を目指していきたい。②③の項目で評価が下がっている要因として、コロナ禍により、他者との関わりの機会が減少したことや運動を見合わせたこと等が影響していると考えられる。次年度に向け方法や時期等を検討していく。

No.2 児童・保護者とも昨年度とほぼ同じ結果となった。コロナ禍ではあったが、授業や様々な行事の中で、自分の思いを表現する児童が増えていることから、今後も一人一人の自己肯定感を高めていけるような支援を継続していく。

2 児童の様子について (No.3~13)

No.3~5 児童のあいさつや返事に対する評価が少し下がっていたが、昨年度とほぼ同じ結果であった。あいさつ、話を聞く項目については、学校の重点施策として取り組んでいるので、家庭と連携しながら推進していきたい。身の回りの整理整頓については、教職員の評価が伸びていた。

No.6, 7 昨年度とほぼ同じ結果であった。引き続き週末読書や親子読書週間、読書の木など、読書に親しむための施策を継続し、家庭と連携を図りながら推進していきたい。

No.9 今年度も教職員、児童、保護者の順に評価が高くなっている。学校生活では、目標をしっかりとたせて諸活動に取り組ませているので、今後も家庭との連携して目標の共有を図っていきたい。

No.10 児童及び保護者は昨年度とほぼ同じ評価であった。全校で取り組む教育相談のほかに、実情に合わせた教育相談や適切な生徒指導を行うなど、命を守る意識や規範意識の向上を図るための取組を継続していく。

No.12, 13 昨年度とほぼ同じような評価であり、学校生活における基礎的な生活習慣（学習用具の準備、時間を守る）は、ある程度定着している。今後も児童が見通しをもって生活できるように、一人一人の実態に合わせた指導の工夫に努めていきたい。

3 学校の方針等について (No.14~17)

No.14 「update 白山台2021」のキャッチフレーズのもと、表現力の向上を目指し、「読書」「あいさつ」「表現する」ことを重点として、児童、保護者及び地域の方々と共に取り組んでいることに対し、高い評価をいただいている。

No.15 保護者から高い評価をいただいている。コロナ禍で先を見通すことができないこともあったが、今後も適切に情報を収集し迅速な判断に心がけ確実な情報発信に努めていく。

No.16 保護者から高い評価をいただいている。今後も、学校評価アンケート、各種行事後のアンケートの評価や御意見を真摯に受け止め、広く意見をうかがいながら教育活動の充実につなげていく。お気づきのことがあれば、いつでも学校に連絡をいただける雰囲気を大切にしたい。

4 教職員の指導等について (No.18~24)

No.18, 19 三者とも「当てはまる」が90%以上である。今後も、楽しく学べる学校、いじめのない学校づくりに努めていくとともに、困っている児童・保護者への教育相談を充実させていくなど、一人一人に寄り添う姿勢を大切にしていきたい。

No.21 授業を公開する機会がなかったので、今年度も「わからない」と答えた保護者が多かった。児童の評価が高く、数年前から教職員で取り組んでいる「ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業づくり」の成果が表れていると考えられる。今後も研修等を通して、一人一人の教員の授業力の向上を目指し、すべての児童にとってわかりやすい授業につなげていく。

No.22, 23 三者とも高い数値を示しているが、保護者と連携しながら教職員が児童理解のアンテナを高くし、児童一人一人の思いを受け止め、心に響く支援をしていきたい。